

第50回滋賀県芸術文化祭参加事業

第16回 高島市美術展覧会 出陳目録

会 期 令和2年11月20日（金）～11月24日（火）
9時00分～18時00分
会 場 新旭体育館（高島市新旭町旭818番地）
主 催 高島市・高島市教育委員会
主 管 高島市美術展覧会実行委員会

◎表彰式について

日時：令和2年11月22日（日） 午前9時30分～午前10時30分
場所：新旭武道館
今年度は、規模を縮小して執り行うこととし、「高島市美術展賞」と
「無鑑査奨励賞」のみの表彰式といたします。

◎作品講評会について

今年度は中止します。

【出品数】

部 門	一般	高校生	無鑑査	委嘱出品	合 計
平面の部	27	0	7	6	40
書の部	63	6	21	9	99
立体の部	7	0	2	6	15
工芸の部	20	0	3	3	26
写真の部	41	5	19	3	68
合 計	158	11	52	27	248

平面



審査講評

審査員 前川 秀治、熊谷 幸正



高島市美術展賞
「リビング」 鳥居 清美

審査を進める中で、高島市ならではの表現のあり方と独自性について感じ、考えさせられました。自然の豊かさや湖西の空気と土壌そしてお人柄などが、モチーフや色合い・配色、マチエールに現れるのでしょうか。

今年は、少し出品点数が減じたようですが、表現の多様性と一人一人の表現の独自性を感じる作品群に、あと数点賞を出したいほどと感じました。制作する上で、表現したい動機や内面を明確にして、どのような表現手段を選ぶか、その必然性にも思いを馳せて独自の表現を追究したいものです。

恵まれた指導者や仲間や外からの刺激により、切磋琢磨され、一層の取り組みを期待しています（審査員：前川 秀治）

高島市美術展賞 「リビング」 鳥居 清美

全体に重厚な表現で色彩も美しいです。独特の筆づかいやタッチには作者の並々ならぬ力量を感じます。高島の風土に根ざしつつ都会的な感性豊かな作品です。（前川 秀治・熊谷 幸正）

高島市長賞 「水色は夏色」 川島 恵美子

青の使い方は描く対象物に合わせて繊細に使い分けています。アジサイを中心にした構成力と描きたいものをハッキリさせています。（前川 秀治・熊谷 幸正）

産経新聞社賞 「あしたのゆくえ」 南 政義

エンピツのみでの表現には作者の集中力を感じます。特に岩肌や水の表現は大変に素晴らしいです。（前川 秀治・熊谷 幸正）

滋賀県美術協会賞 「竹林」 吉本 香苗

竹と中央の倒木との構成が画面に緊張感と面白さを与えています。光と影のとらえ方や爽やかな色彩が印象的です。（前川 秀治・熊谷 幸正）

湖西水墨画会長賞 「暮れ雪」 淵田 良子

山里の古民家を大胆かつ繊細に表現されています。手前の雪の表現にもう少し雪の質感があれば良かったです。（前川 秀治・熊谷 幸正）

無鑑査奨励賞 「薄暑」 安原 篤司

表現手法は真似のできない独自性のあるものです。特に色彩は深く透明感があり、いつまで見ても飽きのこない素晴らしい作品です。（前川 秀治・熊谷 幸正）

賞名等	題名	氏名
	黄色いドレスの女性	饗庭 康子
	私のブラウス	浅井 純子
	洋種ヤマゴボウ	荒島 啓子
	昴	井上 芙美子
	時、い・と・な・み	岩本 典章
佳作	冬の船溜まり	大石 博子
委嘱作品	心象風景一湖	小多 譲仁
高島市長賞	水色は夏色	川島 恵美子
	朽ち迫る孫と見納め社堂	窪田 誠一

賞名等	題名	氏名
委嘱作品（審査員）	群青	熊谷 幸正
佳作	そこにあるなにか	桑野 冴佳
	雨上がり	佐藤 俊子
	生きる	篠原 治子
無鑑査	秋野	白井 陽子
	春のおとづれ	杵本 久子
	旧銀行1923	土永 努
高島市美術展賞	リビング	鳥居 清美
	王陽明先生と陽明園	中江 貞男

無鑑査	比良夕景	中川 早苗
委嘱作品	遺跡	中村 剛
	爽風	西澤 直躬
無鑑査	花のある一隅	西村 道子
	Kimiko	福原 弘美
無鑑査	Aha!204	藤井 崇弘
	冬支度	藤野 猛
湖西水墨画会長賞	暮れ雪	湊田 良子
委嘱作品(審査員)	環-白い花畑で	前川 秀治
	雪の河原	三矢 昌子
産経新聞社賞	あしたのゆくえ	南 政義

	安曇川の我が家	村上 和隆
委嘱作品	晴れゆく刻	村田 秀穂
	Departure(出発)	森 洋子
	丹後の夕刻	安栗 愛子
無鑑査奨励賞	薄暑	安原 篤司
委嘱作品	画室の光景	山川 貴
	映	山田 とみ江
無鑑査	花もいろいろ	山本 奈美江
	朝映	萬木 明美
無鑑査	風がまわる	横山 みち子
滋賀県美術協会賞	竹林	吉本 香苗

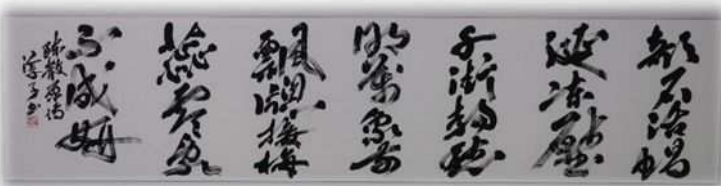


審査講評

審査員 岡本 藍石、武友 節子、秋永 桂新

一部に出品された作品の中で全国展に出品されている方も有り、活気と躍動感を感じ、今後の成長を大いに期待出来ると確信しました。

今年はコロナ禍の中、総出品数99点を数えました。出品者の方々の強い精神力に敬意を表します。作品は個々の生命力と思考の表現です。線の芸術の書は、卒意性と錬磨を要するものです。その事は書における両輪です。受賞者の方は誠におめでとうございます。今後更に高い目標を目指して下さい。他の方々も精進を重ねて頂き受賞されますように。市美展が市民の皆様と共に発展されます事をお祈り致します。(審査員：岡本 藍石)



高島市美術展賞
「敬石」
河原 淳子

高島市美術展賞 「敬石」 河原 淳子

行草の横への展開が楽しく観られ、行間の余白が各行を際立たせています。潤濁も工夫された秀作で氣迫を感じます。(岡本 藍石)

滋賀県芸術文化祭奨励賞 「わたつみの」 川口 栄子

万葉集の有名な歌を題材とし、散らしの構成にも伝統的美を感じられ墨の使い方もよく充実した作品。(岡本 藍石)

京都新聞賞 「寒花發」 藤澤 峰玉

三行書の難しさを技術と気持ちで仕上げた作品です。一行目と三行目の響きが心地良さを生んでいます。(岡本 藍石)

中日新聞社賞 「陶淵明詩」 川那邊 惟奈

直線を主とした伸びのある線で仕上げた作。字間の余白を上手く使い堂々とした出来張えです。(岡本 藍石)

びわ湖芸術文化財団理事長賞 「花開」 笠井 純子

滲みの少ない紙を使い、線の軌道が明快になりました。行の受け方も自然で秀作です。(岡本 藍石)

公益社団法人滋賀県書道協会賞 「十月の訪れ」 小川 敬子

漢字仮名交じりで画数の多い漢字と少ない仮名の調和は難しいです。平仮名の太さや、大きさをバランス良く仕上げました。(岡本 藍石)

高島ロータリークラブ会長賞 「薛徳温詩(碧水)」 杉橋 多恵子

一字一字に気持ちを感じる力作です。素直な運筆に好感が持てる作品です。(岡本 藍石)

青少年美術展賞 「顔真卿詩」 田中 翔悟

顔法の重厚さを上手に表現した力作です。今後の精進に期待します。(岡本 藍石)

青少年美術展賞 「米芾詩」 松井 智美

米芾の臨書を丁寧な学習で、二行書きの作品風に仕上げた秀作です。(岡本 藍石)

無鑑査奨励賞 「宣宗詩」 松本 龍岑

字形、構成に練度が見られ、墨気が強く流麗な二行の仕上がりが美しい作品です。(岡本 藍石)

賞名等	題名	氏名
委嘱作品(審査員)	陸游の詩	秋永 桂新
	王漁洋詩	足立 高
	龍幹鳳翼	足立 泰雄
	晴雲	石田 知香
委嘱作品	王鐸詩	一井 亨泉
	過蘇州	井戸 菊江
無鑑査	秋葉	伊藤 清美
無鑑査	漢詩	井上 力美
	春簾雨窓	浦島 容子
無鑑査	細雨	遠藤 美穂子
無鑑査	唐詩(李白)	岡本 幸苑
委嘱作品(審査員)	鐘	岡本 藍石
公益社団法人滋賀県書道協会賞	十月の訪れ	小川 敬子
びわ湖芸術文化財団理事長賞	花開	笠井 純子
	夜桜お七	勝身 明美
無鑑査	王維句	桂田 秋邨
滋賀県芸術文化祭奨励賞	わたつみの	川口 栄子
佳作	露華	川崎 千佳子
	翁照詩	川島 踊子
中日新聞社賞	陶淵明詩	川那邊 惟奈
高島市美術展賞	欽石	河原 淳子
無鑑査	椿	河原田 由湖
	王漁洋詩	岸本 響心
無鑑査	落葉	北川 幾美
	柳緑	木津 葵法
無鑑査	寿山福海	駒井 高樹
	王漁洋詩	齊藤 淳子
	漢詩句	里見 厚三
無鑑査	良寛の句	澤井 双竹
	晨雨過青山	清水 晴美
	藤樹先生句	清水 美代
無鑑査	正信念仏偈	白井 正通
無鑑査	花影一庭月	白井 洋子
	雪晴	志連 晴子
高島ロータリークラブ会長賞	薛徳温詩(碧水)	杉橋 多恵子
無鑑査	瞬ぎ	鈴木 乾宏
佳作	王良佐詩	鈴木 天雷
	伊藤仁齋詩	高木 尚月

賞名等	題名	氏名
佳作	百尺	高澤 芳枝
	華千里	高島 和子
委嘱作品(審査員)	三尾の海 白鬚神社歌碑から	武友 節子
無鑑査	白雲	谷 みそぎ
無鑑査	千里の客心	辻 洋虹
	空翠	中川 恭子
無鑑査	漱石の句	中川 和柳
	夢中作	中司 露風
	王越詩	長宗 康華
	顧彩詩	中村 燕舟
委嘱作品	群青の湖	中村 花欄
委嘱作品	木槿の花	中村 淳風
	美人	中村 万華
	漢詩	仁賀 英子
委嘱作品	菜根譚句	西川 桂邨
委嘱作品	与謝野晶子の詩	西川 南陽
	漢詩	西澤 蒼石
無鑑査	蓮萼香	馬場 恵美
無鑑査	秋聲賦より	福原 博山
京都新聞賞	寒花發	藤澤 峰玉
無鑑査	藤樹先生の句	古川 風雅
	王漁洋詩	保木 厚子
無鑑査	李白詩	保木 豊太郎
委嘱作品	画龍点睛	保木 美知
	郭奎詩	松尾 美郷
	王漁洋詩	松本 雪華
無鑑査奨励賞	宣宗詩	松本 龍岑
	風雪	村上 菽波
無鑑査	心に太陽を持って	安原 椿園
	漢詩句	山寺 晴美
	道のべに	山中 静子
	藤樹先生のことば2首	山本 十三枝
無鑑査	乾伸純和	渡 桂吉
	自燈明	饗庭 貞子
佳作	花雪	饗庭 啓良
	心事は一也	岩淵 清
佳作	天真爛漫	上田 慎也
	山佐とは秋	岡田 伊都子

	湖心	河原 菜穂子
	秋色	川原林 凜華
佳作	夢	岸田 真喜子
	藤樹先生のことは	坂井 三代
佳作	杜甫詩之一節	佐藤 友美
	風静	澤井 麻美
	仰観	瀬戸 夕静
	顔真卿詩	田井中 咲紀
	野草	高木 栞
	月下	高橋 この美
青少年美術展賞	顔真卿詩	田中 翔悟
	古来難聞者道	谷本 郁子

佳作	無	中川 幾久子
	萬里	中谷 修
	藝に遊ぶ	西村 弘滋
	秋華臨夜空	古谷 充江
青少年美術展賞	米芾詩	松井 智美
佳作	米芾の詩	松崎 恭子
佳作	荒城の月	水谷 鴻泉
	斜陽萬里鳥飛	溝貝 政子
	山遠	宮澤 葵衣
	人天地之徳	柳森 春子
佳作	仮名(和歌)	山岡 富久子

立立体

審査講評

審査員 嶋畑 貢、日花 滋子



高島市美術展賞
「Thanks, my shirt!」
万木 正嗣

一般作品は昨年より5点減となりました。新型コロナウイルスが大きく影響したことと思います。
しかし、昨年の各市展の状況と比べて、決して少なくなくむしろ多くの出品であり充実したものになりました。これは高島市民の芸術文化への関心の高さの現れと感じます。受賞に至らなかった作品の中にも手慣れた手堅くまとめた作品もあり審査に迷ったことを添えたいと思います。
(審査員：嶋畑 貢)

高島市美術展賞 「Thanks, my shirt!」 万木 正嗣

昨年の作品と同様に木のもつ素材の特性を十分に生かし、難しいワークを、質の高い熟練の技を生かした、温かなぬくもりを感じる作品になりました。(嶋畑 貢)

朝日新聞社賞 「時を刻む一父」 横山 みち子

塑像としての骨組みがしっかり構築されています。時を刻む父へ愛情が豊かに表現された秀作です。
(日花 滋子)

無鑑査奨励賞 「猫」 佐々木 敦子

日々の生活の一瞬の一場面を見た気がします。モデルの「猫」と作者の間に目に見えない対話を感じます。猫全体のフォルムから作者の愛情がにじみ出し、それが素直な心地よい作品になりました。
(嶋畑 貢)

賞名等	題名	氏名
佳作	わが家のデラックスフンド	安達 利恵
委嘱作品	太古より(エスキース)	川合 徹
無鑑査奨励賞	猫	佐々木 敦子
委嘱作品(審査員)	天使の詩	嶋畑 貢
委嘱作品	Buddha	鈴木 典明
	暴君トカゲ	トシタカ(寺澤 潤)
	未完成	野田 子侑記
	最後の嫉妬(ジェラシー)	野田 哲平

賞名等	題名	氏名
委嘱作品(審査員)	碧	日花 滋子
委嘱作品(審査員)	マスクforマスクV	日花 滋子
委嘱作品	internal and external	日花 治子
無鑑査	エチュード	弘部 誠
	竹灯籠「バラ」	三上 慈雲
高島市美術展賞	Thanks, my shirt!	万木 正嗣
朝日新聞社賞	時を刻む一父	横山 みち子

工芸

審査講評

審査員 有岡 由利子、伊東 晃、平敷 慶秀



高島市美術展賞
「すずしろ」 饗庭 康子

皆様の制作にかける想いを感じられる作品が多くありました。細部にもこだわりの見られる作品、色合いに工夫のある作品、独自の発想のもと試行錯誤を重ね丁寧に作られた作品等々・・・感動を受けました。

イメージを大切に育てつつ、楽しんで制作された作品には存在感と暖かさが表われ、見る人に感動を与えます。

それぞれの技法、発想のもと、ご自身の作品を完成に導かれまして、また多くの感動に出会えますことを願っております。

(審査員：有岡 由利子)

高島市美術展賞 「すずしろ」 饗庭 康子

繊細でありながら、ユーモラスさもあり緑の濃淡がうまく表現され深みと軽やかさを感じる。小品でありながら目を引く作品です。(伊東 晃)

滋賀県教育会会長賞 「見守っていてね」 中嶋 明美

完成度の高い作品です。きちんと計算されているキルトラインは美しく安定しています。細部も丁寧です。(有岡 由利子)

毎日新聞大津支局長賞 「人の和・花の輪に感謝」 麗叶

じっくりと見ていくうちに作品に吸い込まれるようでした。花卉の一つ一つ・つるの動き・配色が丹精であり美しい作品です。(伊東 晃)

無鑑査奨励賞 「紫陽花と雨」 千野 久子

美しく咲いた紫陽花を背景のパッチワークが引き立たせています。全体の構図がとても良く素敵な作品です。(有岡 由利子)

賞名等	題名	氏名
高島市美術展賞	すずしろ	饗庭 康子
委嘱作品(審査員)	新たな始まり	有岡 由利子
佳作	風に舞うハート	石田 幸子
	還元焼締線条大壺	石田 鉄二郎
委嘱作品(審査員)	奏の森	伊東 晃
無鑑査	七宝「春風に輝やいて」	伊庭 盟代
無鑑査	絵文字つぼ	江良 幸子
	花輝いて	遠藤 鈴江
	海の賛歌	紙田 瑞穂
	輪になろう	栗原 恵美子
	デイジーフラワーのタペストリー	小林 ひさ代
佳作	汀に立つ	赤代 隆司
	彦根城	杉野 清史

賞名等	題名	氏名
	故郷	谷 まさ子
無鑑査奨励賞	紫陽花と雨	千野 久子
滋賀県教育会会長賞	見守っていてね	中嶋 明美
	破片硝子の陶箱	野田 子侑紀
	A,B,C-Z	八田 孝子
	万華鏡	平島 薫
	ふるさと	福田 早百合
	夢	福田 昇
委嘱作品(審査員)	巴の魚	平敷 慶秀
	情熱の華	峯戸 めぐみ
	ギリシャからの風アマソネス	山本 加代子
	よりそう	吉川 善信
毎日新聞大津支局長賞	人の和・花の輪に感謝	麗叶

写真

審査講評

審査員 澤野 二郎、春山 太郎



高島市美術展賞
「興味津津」 中山 捷吉

新型コロナウイルス感染拡大防止のため各地の美術展が中止になっている中、開催していただき感謝いたします。応募点数は少し減じましたが、被写体との出会いの感動や思い、問いかけが伝わる作品が多くあり、写真愛好家グループの活発な活動の結果だと嬉しく思います。

撮影前に仕上がりイメージし、あらゆる準備をして撮影に臨み、感動をいかにプリントに表現するかです。主題を生かす色調や濃度、画面の強調や省略、過度な処理で撮影内容を損なう事のないように注意したいものです。カメラの機能や処理ソフトの機能は作品創作の補助であり、作品内容から逸脱した機能の駆使は避けましょう。昨年も書きましたが、表現方法は無限にあり、形にはまることなく、独創的な表現、驚きのある個性豊かな作品を期待します。

(審査員：澤野 二郎)

高島市美術展賞 「興味津津」 中山 捷吉

お坊様のお経が不思議なのでしょうか？年齢順にその様子が姿態からよく伺え、顔を見せない画面だから、余計に見る人にいろんな想像をさせる見事な表現です。(澤野 二郎)

高島市教育委員会教育長賞 「捕獲」 今井 政角

市内に現われためずらしい野生のコウノトリが魚を捕食した瞬間をみごとに写し撮られました。(春山 太郎)

高島市議会議長賞 「コロナに負けるか」 伊吹 忠夫

桜の道を一年生になったよと走って来る2人のうれしそうな笑顔を待っている家族のよろこぶ姿も見えて来よう。(春山 太郎)

読売新聞社賞 「陽光射す」 赤代 隆司

冬期マキノの山々に朝光が射すその一瞬を待つ作者の根気がみうけられる3枚組の秀作です。(春山 太郎)

滋賀県写真連盟会長賞 「み～つけた」 西村 道子

庭の花に寄って来たアゲハ蝶、前の花やバックを美しくぼかされた中、蝶にピントを合せてすばらしいです。(春山 太郎)

高島市教育会会長賞 「大空を目指して」 美濃部 勝己

題名の通り空に浮上る姿にとてもスリル感があります。下部を少しけずって上部をふやすともっと高さが出たでしょう。(春山 太郎)

高島市文化協会会長賞 「絆」 片岡 恭子

親子猿でしょうか、母猿の愛情あふれる表情、いたずらそうな子猿が良く撮られています。(春山 太郎)

青少年美術展賞 「鏡の中の異界」 中村 菜月

カーブミラーに目を付け二つの世界を描こうとした発想がよい。ミラーに映るものももっと不思議な物でまとめて欲しかった。(澤野 二郎)

青少年美術展賞 「もう少し寝かせて…」 山本 勇希

可愛くてたまらない。素直なカメラアイは良いが、犬の目になって違った表情や動きを色々狙ってみてください。(澤野 二郎)

無鑑査奨励賞 「燈明」 山口 賢治

口ウソクの明かりに浮き出た沢山のお地蔵様。背後から撮影し光で輪郭が描かれ存在感がより強調されました。(澤野 二郎)

賞名等	題名	氏名
	朝の光	池部 博容
	晩秋の里山	石田 信子
	甘える	伊吹 忠夫
高島市議会議長賞	コロナに負けるか	伊吹 忠夫
高島市教育委員会教育長賞	捕獲	今井 政角
	監視	今井 政角
	4/15 ヤマザクラの開花	上田 吉信
	4/26 春の紅葉?	上田 吉信
無鑑査	露 ほころび	上原 節子
	湖北黎明	大月 照歳
	庭園	大月 照歳
	悠久の時を経て	片岡 恭子
高島市文化協会会長賞	絆	片岡 恭子
	朝景	勝身 忠男
佳作	夕暮れ時	勝身 忠男
無鑑査	深まる秋	加藤 新治
無鑑査	夫婦桜	加藤 新治
	優美	河原田 裕作
	精神の美	河原田 裕作
	黄昏時	桐畑 友輔
	つまらないニヤ〜	熊谷 颯
	風渡る	越川 和子
	お花畑	越川 和子
無鑑査	雷鳴轟く	駒井 隆広
無鑑査	天河を仰いで	駒井 隆広
佳作	白い女王	澤田 浩
委嘱作品(審査員)	春の野辺	澤野 二郎
佳作	神鳴り	清水 巧
読売新聞社賞	陽光射す	赤代 隆司
	一粒の想い	赤代 隆司
	フナと雲のコンチェルト	高岸 正司
	巴御前	谷口 一
	徒桜、流るる	谷口 一
	お伽の國	谷田 魁

賞名等	題名	氏名
無鑑査	終焉	中川 泰夫
委嘱作品	静寂	永繁 昭
無鑑査	雪国	中村 和樹
無鑑査	Confusion	中村 和樹
青少年美術展賞	鏡の中の異界	中村 菜月
高島市美術展賞	興味津津	中山 捷吉
	夢心地	中山 捷吉
	湖畔の夜明け	西川 希来
無鑑査	スポットライト	西村 忠員
無鑑査	一途に	西村 忠員
滋賀県写真連盟会長賞	み〜つけた	西村 道子
	破顔	新田 政人
佳作	静寂	新田 政人
	私のマスコット	林 正義
	静かに佇む	林 正義
委嘱作品(審査員)	待春	春山 太郎
	少女	福田 博文
	青柳にて(里の秋)	福本 与志美
佳作	仏縁	古川 洋
	幽谷に実る	古川 洋
無鑑査	頼もしい旗手	前川 修
無鑑査	回想	前川 修
無鑑査	錦秋	前川 健士
無鑑査	LEGACY	前川 健士
	カッパ出現	水谷 裕之
高島市教育会会長賞	大空を目指して	美濃部 勝己
	略奪	美濃部 勝己
無鑑査	止まった時間	森本 正則
無鑑査	降臨	森本 正則
無鑑査	ファンタジア	山口 明
無鑑査	風の道	山口 明
無鑑査奨励賞	燈明	山口 賢治
青少年美術展賞	もう少し寝かせて・・・	山本 勇希
	静謐	吉川 善信